



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月9日

上場会社名 不二製油グループ本社株式会社 上場取引所 東  
コード番号 2607 URL <https://www.fujioilholdings.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 酒井 幹夫  
問合せ先責任者 (役職名) 連結グループリーダー (氏名) 高村 武邦 TEL 06-6459-0731  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け電話会議）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	152,375	16.3	7,440	107.6	6,514	99.0	4,668	△48.5
2024年3月期第1四半期	131,053	2.4	3,584	51.0	3,274	△3.0	9,070	388.1

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 15,927百万円 (△39.9%) 2024年3月期第1四半期 26,481百万円 (48.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	54.31	—
2024年3月期第1四半期	105.51	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	546,282	252,968	43.9	2,789.32
2024年3月期	470,221	244,291	49.4	2,700.95

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 239,784百万円 2024年3月期 232,185百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	26.00	—	26.00	52.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	26.00	—	26.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	315,000	16.2	9,000	2.3	6,500	△21.7	4,000	△67.7	46.53
通期	600,000	6.4	20,000	9.8	16,000	△4.7	10,000	53.3	116.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※詳細は、本日公表の「第2四半期累計期間業績予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	87,569,383株	2024年3月期	87,569,383株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	1,603,912株	2024年3月期	1,604,957株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	85,965,217株	2024年3月期1Q	85,964,727株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に対する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想値とは異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(四半期連結貸借対照表に関する注記) .....	10
(四半期連結損益計算書に関する注記) .....	10
(追加情報) .....	10
(セグメント情報等の注記) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間は、エネルギー価格の高止まり等一部インフレは継続しているものの、欧米での景気後退懸念や中国における景気動向や安全保障問題等、世界的に先行き不透明な状況が続いています。

日本においては、雇用・所得環境の改善や、インバウンド需要の増加等により、個人消費は緩やかな回復傾向が続いています。企業景況感是非製造業を中心に高水準となっていますが、今後の社会情勢の変化や為替相場変動、長期金利変動の影響等は先行き不透明な状況です。

原材料相場においては、パーム油や大豆の原材料価格は安定的に推移しました。一方、カカオ豆の原材料価格は前年を通じて上昇が続いていましたが、2024年年初よりさらに急騰し4月に最高値を更新しており、その後も不安定に推移しています。

カカオ豆価格の高騰に伴い当社では、当社の強みであり技術力を有するチョコレート用油脂及びコンパウンドチョコレート等の販売拡大の機会と捉え、顧客に対する提案・販売を強化しています。これらの対応に加え、2024年3月22日に発表したBlommer Chocolate Company（米国、以下「Blommer」）の構造改革の着実な実行により、グループの更なる収益性の改善と事業基盤の強化を進めております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における経営成績は、以下のとおりとなりました。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
2025年3月期 第1四半期連結累計期間	152,375	7,440	6,514	4,668
2024年3月期 第1四半期連結累計期間	131,053	3,584	3,274	9,070
前年同期比 増減 (前年同期比 増減率)	+21,321 (+16.3%)	+3,856 (+107.6%)	+3,240 (+99.0%)	△4,401 (△48.5%)

売上高は、業務用チョコレート事業における原材料価格の上昇に伴う販売価格の上昇や、植物性油脂事業における東南アジアでの販売数量の増加、円安の影響等により増収となりました。営業利益は、円安の影響に加え、パーム油等の原材料価格が比較的安定したことで収益性が改善しました。業務用チョコレート事業におけるBlommerでのカカオ豆に関連する先物評価益の計上及び原材料価格高騰に対応する価格改定、日本と東南アジアでの販売数量の増加並びに植物性油脂事業におけるチョコレート用油脂の販売伸長等により増益となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に計上したFuji Oil New Orleans, LLC（米国）の固定資産譲渡による特別利益の反動により減益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

(単位：百万円)

	売上高	前年同期比 増減	前年同期比 (%)	営業利益	前年同期比 増減	前年同期比 (%)
植物性油脂	47,670	+1,951	+4.3%	4,406	+1,277	+40.8%
業務用チョコレート	73,584	+18,619	+33.9%	2,891	+2,485	+612.0%
乳化・発酵素材	22,142	+686	+3.2%	877	+289	+49.3%
大豆加工素材	8,977	+63	+0.7%	327	△69	△17.6%
連結消去・グループ管理費用	—	—	—	△1,063	△126	—
合計	152,375	+21,321	+16.3%	7,440	+3,856	+107.6%

## (植物性油脂事業)

売上高は、米州の販売数量の減少はありましたが、東南アジアでの販売数量の増加及び円安の影響等により増収となりました。営業利益は、原材料価格の安定や東南アジアを中心としたチョコレート用油脂の販売伸長により増益となりました。

## (業務用チョコレート事業)

売上高は、原材料価格の上昇に伴う販売価格の上昇や円安の影響により増収となりました。営業利益は、Blommerにおける、カカオ豆価格の変動リスクをヘッジする目的で行っている先物取引の評価益の計上やシカゴ工場閉鎖による固定費の減少、日本や東南アジアでの販売数量の増加等により増益となりました。

## (乳化・発酵素材事業)

売上高は、日本での外食市場向けの堅調な販売や円安の影響等により増収となりました。営業利益は、日本での堅調な販売に加え、中国、東南アジアでの原材料価格の安定により増益となりました。

## (大豆加工素材事業)

売上高は、円安による原材料価格の上昇に伴う販売価格の上昇等により増収となりました。営業利益は、日本での販売数量の減少等により減益となりました。

前事業年度の有価証券報告書に記載した「経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析」の会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定の記載について、重要な変更はありません。

## (2) 当四半期の財政状態の概況

## ① 連結財政状態の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ760億61百万円増加し、5,462億82百万円となりました。中期経営計画「Reborn 2024」において、資本効率の向上と財務モニタリング強化により事業基盤の強化・再構築を進め、財務体質の改善に取り組んでおります。

当第1四半期連結会計期間末における連結財政状態は、以下のとおりです。

(単位：百万円)

		2024年3月期	2025年3月期 第1四半期	増減
資産	流動資産	236,858	305,358	+68,500
	有形固定資産	150,750	155,565	+4,814
	無形固定資産	55,221	56,769	+1,547
	その他資産	27,390	28,589	+1,198
		470,221	546,282	+76,061
負債	有利子負債	130,286	203,055	+72,768
	その他負債	95,643	90,258	△5,384
		225,929	293,313	+67,384
	純資産	244,291	252,968	+8,677

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産は、カカオ豆の原材料価格上昇に伴う棚卸資産の増加等により流動資産が増加しております。以上の結果、前連結会計年度末に比べ760億61百万円増加し、5,462億82百万円となりました。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、運転資本の増加に伴い短期借入金等の有利子負債が増加しております。以上の結果、前連結会計年度末に比べ673億84百万円増加し、2,933億13百万円となりました。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、Blommer Chocolate Company他4社の決算期変更による利益剰余金の減少があったものの、米ドル及びユーロ等に対する円安による為替換算調整勘定の増加等により、前連結会計年度末に比べ86億77百万円増加し、2,529億68百万円となりました。

1株当たり純資産は、前連結会計年度末に比べ88円36銭増加し、2,789円32銭となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末比5.5ポイント減少し、43.9%となりました。

## ② 連結キャッシュ・フローの状況

当社グループは、財務規律を維持・向上するため、着実な利益成長とキャッシュ・コンバージョン・サイクルの短縮により、フリー・キャッシュ・フローを安定的に創出することを基本方針としております。

当第1四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は、以下のとおりです。

(単位：百万円)

	2024年3月期 第1四半期累計期間	2025年3月期 第1四半期累計期間	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,099	△38,642	△36,542
投資活動によるキャッシュ・フロー	19,802	△4,372	△24,174
フリー・キャッシュ・フロー	17,702	△43,015	△60,717
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,004	47,572	+46,568
現金及び現金同等物	39,612	32,432	△7,180

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、386億42百万円の支出となりました。売上債権及び棚卸資産の増加に伴う運転資本の増加等により、365億42百万円支出が増加しております。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得等に伴い43億72百万円の支出となりました。Fuji Oil New Orleans, LLCにおいて有形固定資産の売却による収入が発生した前第1四半期連結累計期間に比べ、241億74百万円減少しております。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、475億72百万円の収入となりました。運転資本の増加等に伴う短期借入金の増加等により、465億68百万円収入が増加しております。

## (3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間業績予想につきましては、足元の市場環境等に基づく今後の見通しを勘案し、2024年5月9日に公表した予想数値を変更しております。詳細は、本日公表の「第2四半期累計期間業績予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。通期業績予想につきましては、2024年5月9日に公表した予想数値から変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	27,490	33,261
受取手形及び売掛金	90,024	106,055
商品及び製品	51,724	61,929
原材料及び貯蔵品	57,277	76,983
その他	10,579	27,372
貸倒引当金	△238	△244
流動資産合計	236,858	305,358
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	47,780	48,499
機械装置及び運搬具(純額)	62,851	64,594
土地	20,057	20,590
使用権資産(純額)	7,655	7,897
建設仮勘定	9,273	10,754
その他(純額)	3,131	3,229
有形固定資産合計	150,750	155,565
無形固定資産		
のれん	21,840	22,029
顧客関連資産	19,035	19,827
その他	14,345	14,913
無形固定資産合計	55,221	56,769
投資その他の資産		
投資有価証券	16,002	16,758
退職給付に係る資産	7,064	7,209
繰延税金資産	669	705
その他	3,683	3,755
貸倒引当金	△60	△60
投資その他の資産合計	27,359	28,369
固定資産合計	233,332	240,703
繰延資産		
社債発行費	30	220
繰延資産合計	30	220
資産合計	470,221	546,282

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	42,321	40,550
短期借入金	33,151	98,298
1年内償還予定の社債	35,000	—
コマーシャル・ペーパー	10,000	20,000
未払法人税等	4,310	3,391
賞与引当金	3,354	3,930
役員賞与引当金	40	—
その他	18,758	16,350
流動負債合計	146,936	182,521
固定負債		
社債	6,000	31,000
長期借入金	46,135	53,756
繰延税金負債	17,223	16,215
退職給付に係る負債	2,022	2,095
リース債務	5,110	5,049
その他	2,500	2,674
固定負債合計	78,993	110,792
負債合計	225,929	293,313
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	13,208	13,208
資本剰余金	14,757	14,757
利益剰余金	163,810	159,881
自己株式	△1,947	△1,944
株主資本合計	189,828	185,902
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,868	1,889
繰延ヘッジ損益	726	1,858
為替換算調整勘定	39,122	49,517
退職給付に係る調整累計額	639	617
その他の包括利益累計額合計	42,357	53,882
非支配株主持分	12,105	13,183
純資産合計	244,291	252,968
負債純資産合計	470,221	546,282

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	131,053	152,375
売上原価	112,000	127,653
売上総利益	19,053	24,721
販売費及び一般管理費	15,469	17,281
営業利益	3,584	7,440
営業外収益		
受取利息	326	223
受取配当金	34	33
為替差益	42	157
持分法による投資利益	187	292
その他	138	219
営業外収益合計	729	925
営業外費用		
支払利息	834	1,516
その他	204	335
営業外費用合計	1,038	1,851
経常利益	3,274	6,514
特別利益		
固定資産売却益	※1 12,598	5
投資有価証券売却益	10	—
特別利益合計	12,609	5
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	124	38
関係会社事業再構築損失	—	※2 18
投資有価証券売却損	—	8
棚卸資産処分損	※3 297	—
特別損失合計	421	65
税金等調整前四半期純利益	15,461	6,454
法人税、住民税及び事業税	4,336	2,247
法人税等調整額	25	△902
法人税等合計	4,361	1,345
四半期純利益	11,100	5,109
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,029	440
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,070	4,668

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	11,100	5,109
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	108	21
繰延ヘッジ損益	1,396	1,130
為替換算調整勘定	13,244	9,092
退職給付に係る調整額	21	△22
持分法適用会社に対する持分相当額	610	597
その他の包括利益合計	15,381	10,818
四半期包括利益	26,481	15,927
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,717	14,836
非支配株主に係る四半期包括利益	2,764	1,091

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	15,461	6,454
減価償却費	4,305	4,597
のれん償却額	656	578
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△123	△184
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	39	30
受取利息及び受取配当金	△361	△257
支払利息	834	1,516
持分法による投資損益 (△は益)	△187	△292
投資有価証券売却損益 (△は益)	△10	8
固定資産処分損益 (△は益)	△12,473	33
売上債権の増減額 (△は増加)	8,458	△10,693
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△12,056	△24,252
仕入債務の増減額 (△は減少)	△7,100	△1,390
前渡金の増減額 (△は増加)	△137	△6,626
その他	2,541	△3,938
小計	△152	△34,415
利息及び配当金の受取額	544	458
利息の支払額	△863	△1,494
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,628	△3,191
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,099	△38,642
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△4,392	△3,516
有形固定資産の売却による収入	24,465	8
無形固定資産の取得による支出	△573	△823
投資有価証券の取得による支出	△1	△0
投資有価証券の売却による収入	33	0
出資金の払込による支出	△21	△13
その他	293	△26
投資活動によるキャッシュ・フロー	19,802	△4,372
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,752	41,642
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	—	10,000
長期借入れによる収入	8,000	10,000
長期借入金の返済による支出	△8,227	△1,003
社債の発行による収入	—	24,788
社債の償還による支出	—	△35,000
配当金の支払額	△2,237	△2,237
非支配株主への配当金の支払額	△29	△13
その他	△253	△603
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,004	47,572
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,914	340
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	20,621	4,897
現金及び現金同等物の期首残高	18,991	27,480
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	54
現金及び現金同等物の四半期末残高	39,612	32,432

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

保証債務

連結会社以外の会社の金融機関からの借入に対し債務保証を行っております。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
UNIFUJI SDN. BHD.	1,948百万円 (注1)	1,975百万円 (注2)
FREYABADI (THAILAND) CO., LTD.	499百万円 (注3)	523百万円 (注4)
計	2,447百万円	2,498百万円

- (注) 1. 上記のうち833百万円は当社の保証に対し他社から再保証を受けており、281百万円は他社の保証に対し当社から再保証を行っております。
2. 上記のうち852百万円は当社の保証に対し他社から再保証を受けており、269百万円は他社の保証に対し当社から再保証を行っております。
3. 上記のうち249百万円は当社の保証に対し他社から再保証を受けております。
4. 上記のうち261百万円は当社の保証に対し他社から再保証を受けております。

(四半期連結損益計算書に関する注記)

## ※1 固定資産売却益

前第1四半期連結累計期間の固定資産売却益は、主に当社の連結子会社であるFuji Oil New Orleans, LLC (米国) の固定資産の譲渡によるものであります。

## ※2 関係会社事業再構築損失

当第1四半期連結累計期間の関係会社事業再構築損失は、国内の関係会社における大豆加工素材事業の再構築によるものであります。

## ※3 棚卸資産処分損

前第1四半期連結累計期間の棚卸資産処分損は、当社の連結子会社であるFuji Oil New Orleans, LLC (米国) の棚卸資産の処分によるものであります。

(追加情報)

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

従来、会計期間を年52週間とし、5月31日に最も近い日曜日が決算日であったBlommer Chocolate Company他4社の連結子会社は、1月の仮決算に基づく財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行ってきましたが、マネジメントサイクルを統一することでグループ一体となった経営を推進するとともに、業績等の経営情報の適時・適切な開示により経営の透明性を更に高めることを目的として、当連結会計年度より決算日を3月31日に変更しております。

これらの変更に伴い、当第1四半期連結累計期間は、2024年4月1日から2024年6月30日までの3ヶ月を連結しております。

なお、当該連結子会社の2024年1月22日から2024年3月31日までの損益については、利益剰余金の減少6,359百万円として調整しております。利益剰余金の減少の主な要因は、カカオ豆価格の変動リスクをヘッジする目的で行っている先物取引に関して2024年年初から3月にかけてのカカオ豆の相場急騰に伴い発生した評価損等によるものです。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	植物性油脂	業務用チョコ コレート	乳化・発酵 素材	大豆加工 素材	計		
売上高							
外部顧客への売上高	45,718	54,965	21,455	8,914	131,053	—	131,053
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,976	680	1,822	52	8,531	△8,531	—
計	51,695	55,645	23,278	8,966	139,585	△8,531	131,053
セグメント利益	3,129	406	587	397	4,520	△936	3,584

(注) 1. セグメント利益の調整額△936百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用等が含まれております。全社費用は、提出会社及び一部の統括会社におけるグループ管理に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	植物性油脂	業務用チョコ コレート	乳化・発酵 素材	大豆加工 素材	計		
売上高							
外部顧客への売上高	47,670	73,584	22,142	8,977	152,375	—	152,375
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,864	961	1,066	42	7,934	△7,934	—
計	53,534	74,546	23,208	9,019	160,309	△7,934	152,375
セグメント利益	4,406	2,891	877	327	8,503	△1,063	7,440

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,063百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用等が含まれております。全社費用は、提出会社及び一部の統括会社におけるグループ管理に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

# 不二製油グループ本社（株） 決算補足資料

2024年度（2025年3月期）

- 第1四半期 -

ページ	項目
1	表紙
2	0-1 : 注記 / 為替情報
3	1-1 : 2024年度 連結業績 1Q
4	1-2 : 2024年度 連結業績 1Q (事業別・所在地別マトリクス)
5	2-1 : 主な指標
6	3-1 : 2024年度 第2四半期累計・通期 連結業績予想

## 0-1 : 注記 / 為替情報

### 注記情報

#### 子会社の決算期変更について

業務用チョコレート事業・Blommer Chocolate Company（米国、以降ブラマー）は2024年度より決算期を変更します。従来は、ブラマーの2月から翌年1月の損益計算書を連結しておりましたが、2024年度からは、ブラマーの4月から翌年3月の損益計算書を連結します。

### 主な為替レート

・P/L：期中平均レート、B/S：期末レート

		2023年度	2023年度	2024年度	前期比		2024年度 予想前提
		1Q	期末	1Q	差	増減率	
\$	P/L	137.37	144.62	155.88	+18.51	+13.5%	145.00
	B/S	144.99	151.41	161.07	+9.66	+6.4%	-
BRL	P/L	27.76	29.31	29.89	+2.13	+7.7%	29.50
	B/S	30.09	30.31	28.98	▲1.33	▲4.4%	-
€	P/L	149.47	156.80	167.88	+18.41	+12.3%	156.00
	B/S	157.60	163.24	172.33	+9.09	+5.6%	-
人民元	P/L	19.56	20.14	21.48	+1.92	+9.8%	20.00
	B/S	19.94	20.83	22.04	+1.21	+5.8%	-

・P/Lは前年同期、B/Sは前年度期末（2023年度期末）を比較

## 1-1： 2024年度 連結業績 1Q

### ● 業績概要

### 売上高 1,524億円（前年同期比+213億円）、営業利益 74億円（前年同期比+39億円）

売上高：業務用チョコレート事業での原材料価格上昇に伴う販売価格の上昇や、植物性油脂事業での東南アジアの販売数量の増加、円安の影響により増収。  
 営業利益：業務用チョコレート事業での、日本や東南アジアでの販売数量増加や原材料価格高騰に対応する販売価格の改定、米国ブラマーのカカオ豆に関連する先物評価益の発生、また、植物性油脂事業における東南アジアでのチョコレート用油脂の販売伸長により増益。

(単位：億円)

		FY2023 1Q実績	FY2024 1Q実績	前年同期比 増減額	増減要因(前年同期比)
売上高	植物性油脂	457	477	+20	米州での販売数量が減少する一方、東南アジアでの販売数量の増加や円安の影響により増収。
	業務用チョコレート	550	736	+186	原材料価格上昇に伴う販売価格の上昇、円安の影響により増収。
	乳化・発酵素材	215	221	+7	日本での外食向けの堅調な販売により増収。
	大豆加工素材	89	90	+1	円安による原材料価格の上昇に伴う販売価格の上昇等により微増収。
	合計	1,311	1,524	+213	
営業利益	植物性油脂	31	44	+13	原材料価格の安定や東南アジア、欧州でのチョコレート用油脂の販売伸長により増益。
	業務用チョコレート	4	29	+25	米国ブラマーのカカオ豆に関連する先物評価益の発生やシカゴ工場閉鎖による固定費の減少、日本や東南アジアでの販売数量の増加により増益。
	乳化・発酵素材	6	9	+3	日本での堅調な販売に加え、東南アジア、中国での原材料価格の安定により増益。
	大豆加工素材	4	3	▲1	日本での販売数量の減少により減益。
	グループ管理費用等	▲9	▲11	▲1	
合計	36	74	+39		
営業利益率		2.7%	4.9%	+2.1pt	
経常利益		33	65	+32	
親会社株主に帰属する四半期純利益		91	47	▲44	前年同期のフジオイルニューオリンズの固定資産譲渡による特別利益の反動により減益。

\* 上記の連結業績は億円未満を四捨五入した数値を記載しております。

\* 業務用チョコレート事業・ブラマーは決算期変更に伴い、2023年度1Q実績は2023年2～4月、2024年度1Q実績は2024年4～6月の損益計算書を連結しています。

## 1-2 2024年度 連結業績 1Q (事業別・所在地別マトリクス)

売上高

(単位：百万円)

	年度	日本		米州		東南アジア		中国		欧州		連結計	
		実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比
植物性油脂	FY2024 1Q	14,167	+248	14,985	▲2,214	8,111	+2,614	857	+22	9,549	+1,280	47,670	+1,951
	FY2023 1Q	13,919	+1,065	17,200	▲1,692	5,496	▲3,691	834	▲67	8,269	+928	45,718	▲3,458
	FY2022 1Q	12,853	-	18,892	-	9,187	-	902	-	7,341	-	49,177	-
業務用チョコレート	FY2024 1Q	11,879	+1,655	50,503	+13,759	6,067	+1,939	2,304	+833	2,828	+431	73,584	+18,619
	FY2023 1Q	10,224	+750	36,743	+4,635	4,128	+440	1,471	+455	2,397	+785	54,965	+7,067
	FY2022 1Q	9,474	-	32,108	-	3,688	-	1,015	-	1,611	-	47,897	-
乳化・発酵素材	FY2024 1Q	14,565	+318	-	-	3,269	+217	4,307	+150	-	-	22,142	+686
	FY2023 1Q	14,246	+553	-	-	3,051	▲730	4,157	▲902	-	-	21,455	▲1,079
	FY2022 1Q	13,692	-	-	-	3,782	-	5,059	-	-	-	22,534	-
大豆加工素材	FY2024 1Q	8,776	+83	-	-	-	-	185	▲35	15	+15	8,977	+63
	FY2023 1Q	8,693	+636	-	-	-	-	220	▲41	-	-	8,914	+595
	FY2022 1Q	8,056	-	-	-	-	-	262	-	-	-	8,318	-
売上高計	FY2024 1Q	49,389	+2,306	65,488	+11,545	17,448	+4,771	7,654	+970	12,393	+1,727	152,375	+21,321
	FY2023 1Q	47,083	+3,006	53,943	+2,943	12,676	▲3,981	6,683	▲556	10,666	+1,713	131,053	+3,125
	FY2022 1Q	44,077	-	51,000	-	16,658	-	7,239	-	8,953	-	127,928	-

上記売上高は外部顧客への売上高を記載しています。

営業利益

	年度	日本		米州		東南アジア		中国		欧州		連結調整		グループ管理費用		連結計	
		実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比
植物性油脂	FY2024 1Q	1,388	+229	1,254	+270	1,248	+957	43	+37	808	+274	▲337	▲493	-	-	4,406	+1,277
	FY2023 1Q	1,159	+539	983	+833	290	▲666	5	+46	533	+363	156	+398	-	-	3,129	+1,515
	FY2022 1Q	619	-	150	-	957	-	▲40	-	169	-	▲242	-	-	-	1,614	-
業務用チョコレート	FY2024 1Q	1,707	+456	197	+1,362	757	+610	▲10	+25	268	+73	▲28	▲42	-	-	2,891	+2,485
	FY2023 1Q	1,250	+67	▲1,164	▲825	147	+79	▲35	+39	195	+77	13	▲15	-	-	406	▲577
	FY2022 1Q	1,183	-	▲338	-	67	-	▲75	-	117	-	28	-	-	-	983	-
乳化・発酵素材	FY2024 1Q	866	+207	-	-	▲47	+190	113	+30	-	-	▲55	▲138	-	-	877	+289
	FY2023 1Q	659	+181	-	-	▲238	+209	83	+86	-	-	82	▲107	-	-	587	+370
	FY2022 1Q	477	-	-	-	▲448	-	▲3	-	-	-	190	-	-	-	217	-
大豆加工素材	FY2024 1Q	477	▲27	-	-	-	-	52	▲27	▲205	▲23	3	+8	-	-	327	▲69
	FY2023 1Q	504	▲48	-	-	-	-	80	+30	▲182	▲123	▲4	▲34	-	-	397	▲175
	FY2022 1Q	553	-	-	-	-	-	49	-	▲59	-	29	-	-	-	573	-
連結調整	FY2024 1Q	20	▲14	▲11	▲19	16	▲16	3	+7	▲97	▲197	52	+213	-	-	▲14	▲26
	FY2023 1Q	35	▲22	8	+11	33	+28	▲3	▲14	99	+253	▲160	▲233	-	-	12	+23
	FY2022 1Q	57	-	▲3	-	4	-	10	-	▲153	-	72	-	-	-	▲11	-
グループ管理費用	FY2024 1Q	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲1,048	▲99	▲1,048	▲99
	FY2023 1Q	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲949	+53	▲949	+53
	FY2022 1Q	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲1,002	-	▲1,002	-
営業利益計	FY2024 1Q	4,461	+851	1,440	+1,613	1,975	+1,742	203	+73	774	+127	▲365	▲452	▲1,048	▲99	7,440	+3,856
	FY2023 1Q	3,609	+718	▲172	+19	232	▲348	129	+188	646	+571	86	+7	▲949	+53	3,584	+1,209
	FY2022 1Q	2,891	-	▲193	-	581	-	▲58	-	75	-	79	-	▲1,002	-	2,374	-

## 2-1:主な指標

大項目	項目	単位	備考	FY2022	FY2023	FY2024(累計実績)				FY2024 予想
						1Q	2Q	3Q	4Q	
PL項目	営業利益	億円		109	182	74				200
	営業利益成長率	%		▲27.1%	+66.5%	+107.6%				+9.8%
	EBITDA	億円		312	453	126				-
	設備投資	億円	有形固定資産の設備投資	215	151	37				-
	減価償却	億円	有形固定資産の減価償却費	146	149	38 <sup>*2</sup>				-
	ROA	%	経常利益÷総資産	2.2%	3.6%	5.1%				3.4%
	ROE	%	売上高純利益率×総資産回転率 ×財務レバレッジ	3.1%	3.0%	7.9%				4.4%
	売上高純利益率	%	当期純利益÷売上高	1.1%	1.2%	3.1%				1.7%
	総資産回転率	回	売上高÷総資産	1.26	1.20	1.20				1.27
	財務レバレッジ	倍	総資産÷自己資本	2.3	2.0	2.3				2.1
ROIC	%	営業利益×(1-法人税率)÷(有利子負債+自己資本)	2.0%	3.5%	4.7%				3.8%	
BS項目	総資産	億円		4,688	4,702	5,463				4,700
	有利子負債	億円		1,684	1,303	2,031				1,385
	NET有利子負債	億円		1,494	1,028	1,698				1,235
	NET運転資本	億円		819	899	1,228				-
	自己資本比率	%		43.3%	49.4%	43.9%				48.7%
	負債比率	%		127.1%	97.3%	122.3%				95.8%
	のれん(広義)	億円	のれん(広義)とは、のれんに加え、商標権、 その他無形固定資産等を含んだもの	552	517	533				-
	のれん償却額	億円		26	26	6				-
	のれん(広義)純資産比率	%		26%	21%	21%				-
	D/Eレシオ	倍	有利子負債÷自己資本	0.83	0.56	0.85				0.61
Net D/Eレシオ	倍	Net有利子負債(有利子負債-現預金) ÷株主資本	0.80	0.54	0.91				-	
CF項目	営業キャッシュフロー	億円		76	482	▲386				310
	投資キャッシュフロー	億円		▲165	88	▲44				▲300
	フリーキャッシュフロー	億円		▲89	570	▲430				10
	財務キャッシュフロー	億円		98	▲500	476				▲145
	CCC	日		104	102	122				97

\*1 過年度の実績値を遡及修正した場合は、当資料も遡及修正後の数値に基づき再表示。

\*2 FY2024.1QのROA、ROE、ROIC：年間換算した参考値を記載。

\*3 プラマールに係るのれんの追加償却は除く。

### ※主な設備投資

年度	主な投資項目	億円
2024	日本 製造設備向け等	19
1Q	米州 プラマール設備投資等	8
	米州 ハラルド設備投資等	3
計		37

### 株主還元

#### 株主還元方針

- ・配当性向30-40%
- ・安定かつ継続的な配当の実施

1株当たりの配当金の推移 (単位：円)

年度	中間配当	期末配当	合計	配当性向
2016	22	22	44	31.2%
2017	23	25	48	30.0%
2018	25	25	50	37.1%
2019	27	29	56	29.4%
2020	26	26	52	40.6%
2021	26	26	52	38.9%
2022	26	26	52	73.0%
2023	26	26	52	68.5%
2024 予想	26	26	52	44.7%

### 3-1 : 2024年度 第2四半期累計・通期 連結業績予想

【第2四半期累計期間の修正予想】

第1四半期では、植物性油脂事業でのチョコレート用油脂の堅調な販売に加え、業務用チョコレート事業のブラマーでのカカオ豆に関連する先物評価益の発生により売上高及び営業利益は高進捗。第2四半期では、ブラマーにおいて第1四半期に計上した先物評価益の反動やカカオ原料の仕入れ価格と販売価格の期ズレの影響による一時的な損失発生を見込むものの、業務用チョコレート事業での堅調な販売に加え、植物性油脂事業でのチョコレート用油脂の販売数量の増加を見込み、期初予想から修正を実施。

【通期業績予想】

業務用チョコレート事業におけるカカオ価格の高騰に伴う需要減退や中国及び米国の景況悪化による販売数量の減少懸念等を考慮し、前回予想を据え置く。

(単位：億円)

	FY2024 2Q累計 期初予想	FY2024 2Q累計 修正予想	修正額	FY2023 2Q累計 実績	FY2024 通期 業績予想
売上高	2,900	3,150	+250	2,710	6,000
営業利益	70	90	+20	88	200
経常利益	47	65	+18	83	160
親会社株主に帰属する 当期純利益	30	40	+10	124	100